

柏市立図書館だより 第30号
2012.12.15

このひう

発行・編集／柏市立図書館 〒277-0005 柏市柏5-8-12 TEL 04-7164-5346
図書館ホームページ <http://toshoh.city.kashiwa.lg.jp/>



知的書評合戦 ビブリオバトルを初めて行いました！



ビブリオバトルとは、京都大学の読書会から始まった、ゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評発表会です。ビブリオ（Biblio）の語源は古代ギリシャ語で「本・聖書」を意味し、これとバトル（Battle 戦い）を組み合わせた造語です。

発表者が5分間、自分の面白いと思ったお勧め本を紹介し、3分間質疑応答を行って、会場の観覧者全員の拍手または投票で、一番読みたくなった「チャンプ本」を決定します。

本を紹介する際の道具立ては、シンプルにお勧めしたい本とカウントダウンタイマーのみ。後はライブとアドリブでお勧め本について熱く語ります。

市立図書館では、若者の読書離れが指摘される中、「読書の秋」にあわせ、今年初めてビブリオバトルを連続して3回開催しました。

一回目は、図書館まつりの一環として、10月21日（日）に一般市民4名によるビブリオバトルを行いました（詳細は2面をご覧ください）。

二回目は、市内に4つある大学図書館と市立図書館との合同企画で、各大学の代表者4名と、市立図書館代表の市民（図書館まつりでのバトルの優勝者）によるビブリオバトルを、11月10日（土），東京大学柏図書館を会場に開催しました。各大学の推薦を受けたり予選を勝ち抜いたりしてきた発表者によるバトルは大変レベルが高く、投票結果も票が割れましたが、その中で、日本橋学館大学の渡辺深佑さんのお勧め本「下妻物語・完」がチャンプ本に選ばされました。

各発表者と観覧者との質疑応答や、投票結果の集計時間を使って行われた意見交換会「大学生はどうしたらもっと本を読むようになるのか？」では、熱のこもった取り組みが交わされました。

三回目は、11月17日（土），中央公民館講堂で市内の中学校5校、高等学校9校の代表が、それぞれ対戦しました。発表者はいずれも堂々としたプレゼンテーションで、中学校の部では市立柏中学校の濱田祐介さんの「舟を編む」（三浦しをん著 光文社），高等学校の部では千葉県立柏の葉高等学校の平船瀬里絵さんの「きみの呼ぶ声」（飯田雪子著 ポプラ社）が、それぞれチャンプ本に選ばされました。

借りた本は大切に。返却期限を守りましょう。

第6回図書館まつり を開催しました

平成24年10月21日（日） 図書館本館

毎年秋に行っている図書館まつりも6回目を迎えました。例年一番人気のリサイクル本市の会場は、今年も掘り出し物を探す大勢の人で賑わいました。

また、図書館まつりでは、「リサイクル本市」のほか「おはなし会」、「手作りミニ機関車体験乗車」、「プラネタリウム」など、多くの催しがボランティアの皆様のご協力を得て行なわれています。

このほか、図書館クイズも隠れた人気のプログラムです。図書館に関するクイズに5問中3問正解すると、景品を進呈しており、親子連れなど多くの方が挑戦されていました。

来館者：1,1381人

おはなし会とミニコンサート：96人

リサイクル本：8,140冊 ミニ機関車：110人

図書館クイズ：205人 プラネタリウム：42人



リサイクル本市



知的書評合戦（ビブリオバトル）INかしわ



チャンプ本になった長縄えいこさんの発表

今年の図書館まつりでは、若年層の読書離れを防ぐ目的で、昨年度の「高校生グループ読書バトルINかしわ」に続き、「知的書評合戦（ビブリオバトル）INかしわ」と題し、一般市民による書評合戦を開催しました。発表を聞いて一番読みたくなった本にコメント入りの投票をし、チャンプ本（長縄えいこさんお勧めの「動的平衡」（福岡伸一著 木楽舎））を決めました。また、「大学生はどうしたらもっと本を読むようになるか？」をテーマに意見交換会を行いました。

会場の観覧者からは、「どの発表も大変良かったと思い、投票しにくくて困りました。」「様々なジャンルの本を知ることができて、楽しいひと時でした。」「選ばれる本にも話し方にも個性があって、おもしろいなと思いました。」等のご感想をいただきました。



絵本作家・長野ヒテ子氏講演会を開催しました

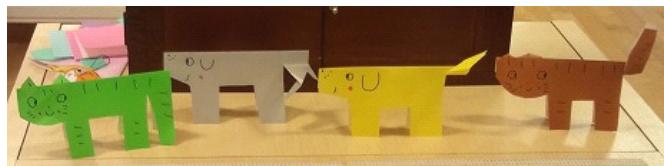
平成24年11月11日（日） こども図書館



こども図書館で絵本作家・長野ヒテ子さんの講演会を開催しました。

長野さんの代表作には「せとうちたいこさん」シリーズや『おかあさんがおかあさんになった日』などの絵本があり、大変人気があります。当日は親子や読み聞かせボランティア約100人が参加し、会場のこども図書館は満員になりました。

長野さんの絵本には、ご自身の子ども時代の体験から生まれた作品などもあり、講演では1冊ずつ読み聞かせをしながら、作品にこめられた思いなどをお話してくださいました。あたたかな愛情あふれる作風とおりの優しい笑顔で、「たいのたいこさん」の歌のご披露などもあり、参加したお子さん達も楽しんでいました。



講演終了後に「やはり子育ては大切」とおっしゃっていた長野さん。折り紙を切って可愛いイヌやネコを作り、「こんな風にすると子どもと沢山楽しめますよ」と皆さんにご紹介してくださいました。

オンラインデータベースの利用ができます

本館2階参考資料室でインターネット閲覧用パソコンを使って利用できます。

利用できるのは、朝日新聞社の「聞蔵Ⅱビジュアル」と日本経済新聞社の「日経テレコン21」です。

おもな内容は、「聞蔵Ⅱビジュアル」が朝日新聞1985年以降の記事検索等、「日経テレコン21」が日本経済新聞1981年10月以降の記事検索等です。

利用するには次のことに注意してください。

- (1) 利用対象は小学生以上で、柏市立図書館の利用カードの発行を受けた方です。
- (2) 利用時間は図書館の開館時間内で、お一人1回あたり30分以内です。
- (3) 利用手続きは利用する日に、2階カウンターに利用カードを提示し、手続きをしてください。
- (4) 利用は無料です。
- (5) USB等外部接続媒体にダウンロードすることはできません。
- (6) データの印刷は個人利用に限りできます。ただし、印刷したデータまたはコピーを第三者に提供することや同じデータを複数印刷すること、印刷したものをさらに複製することはできません。
- (7) 印刷料金は、1枚白黒10円、カラー40円です。

本館1階ロビーではこんな企画展示をしてきました！

消費生活センター

「消費者トラブルにあわないために」

10月23日～11月4日

「さいふまもる」をキーワードに、大人から子どもまでを対象とする、消費者保護に関する幅広い書籍を展示しました。あわせて消費者トラブルを防ぐための啓発パネルの展示やパンフレットの配布も行いました。



男女共同参画室

「読んで、考えたい。夫婦・家族・親子の絆」

11月6日～25日

11月12日から25日までの「女性に対する暴力をなくす運動」期間にあわせて展示を行いました。「暴力の防止」、「恋人・夫婦関係」、「子育て」、「家族関係」について考える図書を集めました。

夫婦関係

書名	分類	著者名	出版者名
夫婦リニューアルのお作法	367.3	尾塚 理恵子	毎日新聞社
夫婦再生レッスン	367.3	池内 ひろ美	健康ジャーナル社
夫婦力 夫の「話し方」で夫婦はこんなに変わる	367.3	汐見 稔幸	岩崎書店
カップルマナー ふたりが長続きするための秘訣	367.3	ピーター・ポスト	オープンナレッジ
「いい夫婦」になるいたってシンプルな30のヒント	367.3	池内 ひろ美	青春出版社
頭のいい夫婦気くばりのすすめ	367.3	松本 光平(1947～)	三笠書房
漱石夫妻 愛のかたち (朝日新書)	910.6	松岡 陽子マックレイン	朝日新聞社

図書館メモ ☆蔵書冊数 (雑誌を除く) 932,792 冊 (平成24年10月末現在) 登録者 92,286 人 (平成24年10月末現在)

蔵書点検による図書館分館休館のお知らせ

ご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成25年1月28日(月)から2月4日(月)休館・・・豊四季台、南部、西原、布施、増尾、新田原、松葉、沼南、高柳

平成25年2月18日(月)から2月25日(月)休館・・田中、永楽台、光ヶ丘、新富、高田、根戸、藤心、こども図書館

各館の電話番号	本館	7164-5346	増尾分館	7172-9193	布施分館	7132-3193
	豊四季台分館	7145-9546	光ヶ丘分館	7175-3746	新富分館	7147-2690
	根戸分館	7131-6053	松葉分館	7134-0046	新田原分館	7167-1298
	南部分館	7172-9194	藤心分館	7175-4946	沼南分館	7192-1115
	西原分館	7152-9898	高田分館	7147-2440	高柳分館	7193-1160
	永楽台分館	7163-1232	田中分館	7134-2546	こども図書館	7108-1111